様式第十一(附則第二条関係)

バイオエタノールの利用目標達成計画

経済産業大臣　殿

年　　月　　日

住　所

氏　名　　印

(法人にあっては名称及び代表者の役職名、氏名)

エネルギー供給事業者によるエネルギー源の環境適合利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律第7条第1項の規定に基づき、次のとおり提出します。

Ⅰ　特定エネルギー供給事業者のうち揮発油の製造をして供給する事業を行う者の名称及び主たる事務所の所在地

事業者の名称	
主たる事務所の所在地	〒

Ⅱ　前年度の揮発油の供給量等

・前事業年度の揮発油の供給量

前事業年度の揮発油の供給量 年　月　日―　年　月　日(注)			
生産量	輸入量	輸出量	供給量 (a)＋(b)－(c)
(a)	(b)	(c)	(d)
キロリットル	キロリットル	キロリットル	キロリットル

注)前事業年度の期間を具体的に記載すること。

注)生産は、第三者に委託して製造した量を含み、第三者から受託して製造した量を除くこと。

注)輸出入には、第三者に委託して輸出入した量を含み、第三者から受託して輸出入した量を除くこと。

注)第三者に委託して製造又は輸出入した量については、その受託者及び受託量を示す資料を添付すること。

・前年度の揮発油の供給量

(事業年度が4月1日～3月31日以外の事業者は、以下の記載欄に平成21年4月1日～平成22年3月31日までの供給量を記載すること。事業年度が4月1日～3月31日の事業者は記載不要。)

前年度の揮発油の供給量 平成21年4月1日―平成22年3月31日			
生産量	輸入量	輸出量	供給量 (e)＋(f)－(g)
(e)	(f)	(g)	(h)
キロリットル	キロリットル	キロリットル	キロリットル

注)生産は、第三者に委託して製造した量を含み、第三者から受託して製造した量を除くこと。

注)輸出入には、第三者に委託して輸出入した量を含み、第三者から受託して輸出入した量を除くこと。

注)第三者に委託して製造又は輸出入した量については、その受託者及び受託量を示す資料を添付すること。

Ⅲ　その他エネルギー源の環境適合利用の目標を達成するために計画的に取り組むべき措置に係る事項

①草本、木本等のセルロース又は藻類等を原料として製造されるバイオ燃料の技術開発の推進及びその導入に関する措置に係る計画

②バイオエタノールを加工・混和するための設備の設置、既存設備の改修に関する措置に係る計画

(全体計画)

(具体的事項)

製油所名	設備名	措置の内容等 (新設・改造・改修の別)	使用方法・ 設備能力等	工事期間	使用開始時期	予算額

(備考)

1　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2　文字は、かい書でインキ、タイプによる印字等により明確に記入すること。

3　各項目について、欄が不足する場合は、必要に応じて欄を追加して、記載すること。